



学習発表会の練習が始まりました！

11月の学習発表会に向けて練習が始まりました。今年度は、音読劇「モチモチの木」に取り組みます。

昨年度は、全員で大きな声を出して声を合わせることを楽しみましたが、今年度は、1人～3人の少人数で、それぞれが声を出すことを頑張っていきます。

全体で学年集会を10月1日に行い、皆で何を頑張りたいかを話し合いました。「かっこよく、皆でやる、大きな声」が皆のめあてに決まりました。

10月3日は、ソロパートのオーディションも行いました。自分のパートに責任をもって、練習に取り組んでいきたいと思っています。



福祉についての学習をがんばっています。

総合的な学習の時間で、2学期から、1学期に学習した内容を深めるために、体験学習を取り入れています。第一弾は、点訳でした。点筆や専用の定規を用いて点字を打ってみたり、読み方を習って実際に点字を読んだりする活動を行いました。最後には、しおりに自分の名前を打つことができました。お家に持ち帰っていると思いますので、是非ご覧ください。

今回の体験を通して、児童は「難しい。」「この点字、全部覚えて本当に読んでいるの!?大変じゃん。」と、つぶやくなど、目の不自由な方の生活に思いを馳せることができました。今後も体験活動を取り入れながら学習を進めていく予定です。日常生活の中での福祉の工夫を見つけられるよう、ご家庭でも話題にしてみてください。



一人に一台、点訳用の機械
を用意していただきました。

